

畜産物



京都府 京都市中央食肉市場 『和牛を米国、EU、アジアへ』

【主な品目】

牛肉(京都肉他)

【主な輸出先国・地域】

シンガポール、EU、タイ、マカオ等

【輸出取組の概要】

- ◆ 日本産和牛を京都から世界へ発信するため、平成29年度に輸出戦略を策定
- ◆ 令和2年1月に米国、3月にシンガポール、4月にEU向けの輸出認定を取得
- ◆ 全国各地の和牛とともに、世界に向けて京都の食文化を発信

【輸出実績】(平成31年2月より輸出開始)

	輸出頭数(頭)	輸出量(t)	出荷時期
令和元年度	68	12.6	通年
平成30年度	3	0.3	
平成29年度	0	0	

【効果があった取組】

「“日本の食品”輸出EXPO」に輸出事業者とともに出展し、京都肉の試食を実施

【取り組む際に生じた課題】

- ・ 牛肉を輸出するためには、輸出先国ごとに異なる衛生基準を満たし、認定を得る必要
- ・ 京都のイメージと和牛が関連付けられていない

【生じた課題への対応】

- ・ 輸出認定取得に対応可能な新施設の整備、改修及びHACCPの運用
- ・ インバウンド向けに食のイベント(京都肉祭等)で京都肉をPR
- ・ 海外バイヤー向けに「“日本の食品”輸出EXPO」に輸出事業者とともに出展

【対応の結果】

- ・ アジア・欧米5か国・地域の輸出認定を取得し、タイ、マカオ、シンガポール向けには令和元年に、米国、EU向けには令和2年に輸出を開始。
- ・ 「“日本の食品”輸出EXPO」では、京都という地名のブランドと和牛の人气が合わさって、約200社との商談に繋がった

【今後の課題・展望】

- ・ 他のアジア圏の輸出認定を取得し、中央卸売市場として全国各地の良質な和牛を輸出することで輸出量を拡大
- ・ 世界に向けて、和牛とともに京都の食文化を更に発信

【活用した支援・施策】 強い農業づくり交付金、農畜産物輸出拡大施設整備事業

【ウェブサイト】 <https://www.city.kyoto.lg.jp/menu2/category/34-0-0-0-0-0-0-0-0.html>

【連絡先】 担当者名:奥田、濱口 TEL:075-681-5791



“日本の食品”輸出EXPOに参加



京都肉祭の様子



京都の肉deフェスティバルの様子